

近畿大学医学部の学生研修 参加報告

FROM JW CENTER

調査部

令和4年10月26日（水）に近畿大学大阪狭山キャンパスで、近畿大学医学部の1年生の学生7名を対象とした感染性廃棄物の処理に関する研修が行われました。Web会議システムを活用した本研修では、JWセンター調査部が講師として、排出事業者責任、感染性廃棄物を排出する際の留意点、マニフェスト制度の仕組み等について、約1.5時間をかけてお話ししました。今年度は新たな取り組みとして、電子マニフェストのデモシステムを利用して、実際の入力画面を共有しながら操作方法を説明したことで、電子マニフェストの仕組みについてより深くご理解いただけたのではないかと思います。12月7日（水）には、本研修に参加された学生に



写真 12月7日（水）の実習結果発表会の様子

よる実習結果発表会が開催されましたが、皆様、廃棄物の適正処理の重要性をよく理解し、非常にまとまった内容を発表されていました。JWセンター調査部が講師として携わるようになって3回目の研修となりましたが、今年度は多くのご質問をいただき、廃棄物の適正処理に対する学生の皆様の高い関心を実感しました。将来、学生の皆様が廃棄物処理に関連した業務に携わる際に、研修で学ばれたことをお役に立ていただければと思います。

霧島酒造株式会社 施設見学報告

FROM JW CENTER

教育研修部 山本 千亜樹、情報サービス部 中西 淳美



令和4年10月21日（金）に霧島酒造株式会社が取り組むバイオガス発電「サツマイモ発電」の取材に併せ、焼酎製造工場、焼酎粕リサイクルプラント及びバイオガス発電施設を見学する目的で、教育研修部、情報サービス部の職員2名も取材に同行しました。

施設見学では、地域の学校や観光客が来訪するため、随所に見せる工夫がしてあり、楽しく学ぶことができました。地域のサツマイモを使用し、製造過程で出た廃棄物を活用して土地に還す取り組みは、地域への貢献度がとても高いものであり、循環型社会のあるべき姿を学ぶことができました。また、焼酎にも使用されている霧島裂罅水の水汲み場^{れっかすい}を無料開放しており、地域の方が次々と訪れて汲んでいた様子も印象的でした。

取材及び施設見学に応じていただいた霧島酒造株式会社グリーンエネルギー本部の野崎様、中武様、月野様には、心より感謝申し上げます。